

県工東京倶楽部の歴史【同窓会“会報”に見る東京支部】

同窓会報・年度	支部長・寄稿者	寄稿タイトル・キーワード等
昭和46年 (1971) 「いぶき」創刊号 12月25日発行	鹿野八郎・28 機械 東京支部会長	・「心躍る同窓会の活躍」 (仕事に自信と誇りもつ)
	鈴木和男・28 建築 東京支部副会長	・「視野をひろげよう」 (めまぐるしい時代に対処)
	茂木助次・27 建築 建設会社代表取締役	・「東京で頑張る“二八会”」 (28年卒生の活躍、創刊お祝い)
平成6年 (1994) 会報・第2号 2月発行	鈴木和男・28 建築 東京支部会長	・「東京支部の現状・今後の活動」 本部同窓会事務局と連絡を取りながら、東京支部の総会を定期的に開催したい。東京支部からの報告内容は特にない。
	瀬戸実・43 電子	・「真空管でアンプ手作り」 朝日新聞 平成6年月1日23日に掲載
平成11年 (1999) 第7号 創立50周年	鈴木八郎・28 建築 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・東京支部・新役員発足に当たってご挨拶。 <li style="padding-left: 2em;">副支部長 30 機械 熊谷好修 <li style="padding-left: 2em;">副支部長 34 機械 八巻幸一 <li style="padding-left: 2em;">書記長 35 機械 清野末吉 <li style="padding-left: 2em;">庶務会計 40 電子 油井昭男 <li style="padding-left: 2em;">監査役 29 建築 片平俊雄 <li style="padding-left: 2em;">相談役 27 機械 斉藤清一 <li style="padding-left: 2em;">相談役 28 建築 鈴木和男 <li style="padding-left: 2em;">相談役 27 機械 鹿野八郎 ・平成10年11月22日 東京上野 福島会館にて17年ぶりに総会を開催した。20数年間支部長を務めた鈴木和男が会長を辞退。鈴木八郎へ引き継いだ。
平成12年 第8号	—	・創立50周年記念 同窓会館「いぶき館」建設始まる。
平成13年 第9号	—	・同窓会館「いぶき館」建設工事の進捗記事掲載。
平成14年 (2002) 第10号	菅野定夫・28 建築 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」コラム新設、記事掲載が開始。 <li style="padding-left: 2em;">(東京支部頑張っています) 会員1,450名。 菅野支部長のプロフィール紹介。 東京支部総会を母校で5月25日に開催することを案内。 いぶき会館で総会開催。バスツアー、会費2万円、飯坂泊。
平成15年 (2003) 第11号	菅野定夫・28 建築 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(東京支部更に躍進を目指す) 総会報告を300名に配布。 会員100名から年会費納入あり。 Eメール名簿作成準備。 鎌倉・江の島散策 イベント計画を案内。

同窓会報・年度	支部長・寄稿者	寄稿タイトル・キーワード等
平成 16 年 (2004) 第 12 号 2 月発行	菅野定夫・28 建築 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(出来ることから実践する) 羽田ジャンボ機見学を案内。 ・「私の県工、在学当時の思い出」コラム新設。
	熊谷好修・30 機械 相談役	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、在学当時の思い出」 (在学中の思い出と若い人達に伝えたい事)
	鈴木八郎・28 建築 顧問	<ul style="list-style-type: none"> ・「保護司 22 年、人は変わる」(鈴木歯科技工所経営) 東京都文京区保護司会・50 周年記念誌より転載
平成 17 年 (2005) 第 13 号	菅野定夫・28 建築 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(今年もイベントで活性化を計る) 羽田ジャンボ機見学会を報告。 三菱みなとみらい館見学を案内。
	山崎忠弘・39 機械 顧問・理事	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」タイトル更新 (在学中の思い出と後輩に対して思うこと)
平成 18 年 (2006) 第 14 号	安斎秋雄・40 電子 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(けんこう信夫会で継続的に活動) 三菱みなとみらい館見学を報告。 母校サッカー全国大会を応援。 那須高原湯本温泉バスツアーを案内。
	白坂敏男・30 建築 顧問・理事	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (県工在学当時の思い出)
	山田幸祐・31 機械 副支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (同窓会活動と母校の思い出)
平成 19 年 (2007) 第 15 号	安斎秋雄・40 電子 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(事業計画を報告) 那須高原湯本温泉バスツアーを報告。 JFE 鋼板(株)千葉製造所見学を案内。
	八巻幸一・34 機械 顧問	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (卒業後の体験から)
	佐藤英次・44 電気	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (私の県工)
平成 20 年 (2008) 第 16 号	安斎秋雄・40 電子 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」(東京支部の近況報告) JFE 鋼板(株)見学を報告。 母校バスケットボール全国大会を応援。 皇居東御苑の散策を案内。
	斎藤活夫・38 電気	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (県工生の誇)
	笠井和美・43 機械	<ul style="list-style-type: none"> ・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (キドニタテカケシ衣食住)

同窓会報・年度	支部長・寄稿者	寄稿タイトル・キーワード等
平成 21 年 (2009) 第 17 号 2 月発行 創立 60 周年	安斎秋雄・40 電子 東京支部長	・「東京支部便り」(東京支部の近況報告) 皇居東御苑の散策を案内。 筑波宇宙センター見学・バスツアーを案内。
	菅野定夫・28 建築 最高顧問	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (人生にはドラマがある)
	小林信雄・31 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (夢とチャンス)
平成 22 年 (2010) 第 18 号	安斎秋雄・40 電子 東京支部長	・「東京支部便り」(総会報告、役員会報告) 筑波宇宙センター見学を報告。 鉄道博物館の見学を案内。
	高澤春男・39 工化	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (60 にして耳順う)
	渡辺勇吉・46 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (離職率の選択肢と人脈)
平成 23 年 (2011) 第 19 号 東日本大震災 3.11	山田幸祐・31 機械 東京支部長	・「東京支部便り」(総会を親睦会主体に新たな提案) 鉄道博物館の見学を報告。「県工東京倶楽部」愛称決める。 母校バスケット全国大会を応援。 NHK 放送博物館の見学を案内(震災のため総会等を自粛)。
	鈴木辰雄・31 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (魅力ある「場」の創出に精進されること期待します)
	阿部広之・55 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (人生、常に勉強です)
平成 24 年 (2012) 第 20 号	山田幸祐・31 機械 東京支部長	・「東京支部便り」(震災時の情報対応報告) 東京会員より義捐金 45 万円応募。 東京と本部より母校へ震災被害義捐金 200 万円贈。 総会等の自粛を報告、NHK 放送博物館の見学を再案内。
	山崎忠弘・39 機械 副支部長	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (卒業生へのメッセージ)
	安斎秋雄・40 電子 前東京支部長	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (自己啓発を習慣にせよ)
平成 25 年 (2013) 第 21 号	山崎忠弘・39 機械 東京支部長	・「東京支部便り」(総会・親睦会報告) 新任支部長挨拶、活動方針。ホームページを刷新。 NHK 放送博物館の見学を報告。 次年度、国立科学博物館・地球館の見学を案内。
	熊谷好修・30 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (反省は全身を生む)
	小林信雄・31 機械	・「私の県工、先輩からのメッセージ」 (東京圏へ就職、進学される方へ)

同窓会報・年度	支部長・寄稿者	寄稿タイトル・キーワード等
平成 26 年 (2014) 第 22 号 2 月発行	山崎忠弘・39 機械 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」 総会、情報活動、東京福島県人会へ参加を報告。 国立科学博物館の見学、野口英世銅像拝観を報告。 次年度、先端技術館@TEPIA の見学を案内。 ・会報の誌面が B4→A4 版に変更。 ・「私の県工、先輩からのメッセージ」コラムと広告が削除。
平成 27 年 (2015) 第 23 号	斎藤活夫・38 電気 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」 総会、親睦会、イベント、活性化活動を報告。 先端技術館@TEPIA の見学を報告。 総会・親睦会へ参加者の増員活動を積極的に進めた。 高尾山ハイキングを実施した。 次年度、東芝未来科学館の見学を案内。
平成 28 年 (2016) 第 24 号	斎藤活夫・38 電気 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」 総会、親睦会、イベント、活性化活動を報告。 東芝未来科学館の見学を報告。 総会・親睦会へ参加者の増員活動を積極的に進めた。 会員のアンケートを実施、会員名簿を更新した。 金時山・江の島ハイキングを実施した。 次年度、貨幣博物館の見学を案内
	目黒仁一・49 電子	<ul style="list-style-type: none"> ・「卒業生に贈る言葉」 (骨太な技術者になれ！)
平成 29 年 (2017) 第 25 号	斎藤活夫・38 電気 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」 総会、イベント、役員会活動報告。 貨幣博物館の見学を報告。 参加者増員活動により新会員増加した。 鋸山・箱根ハイキングを実施した。 次年度、江戸東京博物館の見学を案内。
	高野正勝・56 機械	<ul style="list-style-type: none"> ・「卒業生に贈る言葉」 (人との出会いで自己成長を)
平成 30 年 (2018) 第 26 号	目黒仁一・49 電子 東京支部長	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京支部便り」 総会、イベント、役員会活動報告。 江戸東京博物館の見学を報告。 参加者増員活動に口コミ勧誘、増員難しい。 鎌倉散策ハイキングを実施した。 次年度、消防博物館の見学を案内。
	長谷川富士夫・46 電子	<ul style="list-style-type: none"> ・「卒業生の皆さんへ」 (原発事故の不安、記憶の共有を)